

学校だより

四日市市立八郷小学校発
平成23年12月21日発行

《 No.23 》

【明日で2学期の終業です】

運動会の練習で始まった2学期も、明日、終業式を迎えます。2学期は、運動会以外にも高学年を中心とした学校行事が多い学期です。修学旅行、三泗陸上記録会、音楽会、そして、実行委員会を組織して取組んでくれた「八郷フェスタ」などです。どの行事・活動においても、6年生の子どもたちを中心に、自分たちの力を発揮してくれたと思います。

また、児童会活動として取組んだ「チャレンジ大会」「ベルマークの収集」にも、成果を上げてくれたと思います。

その上、この学期も登下校中の事故、校内の事故においても、重篤（牛乳パック）を整理する高学年＜なげがもなく、冬休みを迎えることができそうです。これも一重に保護者の皆様や地域の皆様のご尽力と感謝しています。

さて、冬休みはクリスマスやお正月など、子どもたちにとって楽しみにしている行事がたくさんあります。だからこそ大切な学習の場でもあると考えます。そこで、明日の終業式では、次のようなことを子どもたちに話したいと考えています。ご家庭でも場に応じてのご指導をいただければ効果があるのではと思います。



＜義援としてベルマーク

（牛乳パック）を整理する高学年＞

① お手伝いに取り組もう。

年末を迎え、それぞれの家庭では、大掃除や準備がなされることと思います。家庭の一員としての自覚を持って、自分のできる「お手伝い」に取り組もう。

② お小遣いは大切に使う。

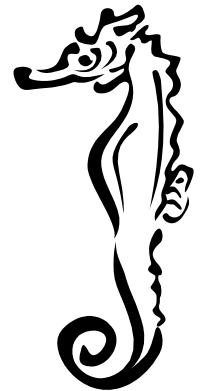
たくさんのお小遣いをもらえる時期でもあります。しかし、衝動的に自分の好きな物を買うのではなく、計画的な使い方ができるようにしよう。

③ 「学習を位置づけた生活リズム」を守ろう。

夜更かし、朝寝坊になりがちな年末年始です。2学期の「あゆみ」を参考に、苦手としている学習の克服、得意とするところの発展学習を、一日の生活の中に位置づけた生活をしよう。

④ あいさつをしっかりとしよう。

あいさつについては、一年を通して子どもたちに付けてほしい力としてあげてきました。お正月には、ふだんは使わない「明けましておめでとうございます。」、来客のときの「いらっしゃいませ。」などのあいさつも必要になります。時と場合と場合に応じたあいさつができるようになりましょう。



約20日間の冬休みですが、健康に留意し、交通事故、不審者からの被害に合わないよう気をつけていただき、3学期の始業式にも元気な顔を見せてほしいと願っています。

新たな年も、ご支援、ご協力をいただきますようお願いいたします。



＜後期児童会によるチャレンジ大会＞

左の写真

役員による開始の言葉

右の写真

子どもたちにとっても人気のあった
スライムづくり